

穂の国のルーツを求めて

豊橋市は、愛知県内で一番古墳が多いまちで、なんと740基もの古墳があります。

古墳は3世紀後半～7世紀に築かれた権力者たちのお墓です。ただ遺体を収めるだけではなく、当時は古墳の形や大きさによって、葬られた人物の権威の高さや経済力を表現していました。

豊橋市北部の石巻地区には、約450基の古墳があります。また、古墳時代に作られた前方後円墳の「馬越長火塚古墳」や円墳の「宮西古墳」など、石室が残っているものも多くあり、古代史をさぐるうえで重要な地域でもあります。この豊橋の地に初めて住みついた古代の人々の生活を、今に残る遺跡の数々から感じてみてはいかがでしょうか。

※古墳は私有地にありますので、ご注意ください。

マールの一コマ 「穂の国」ってなあに？

豊橋市や、さらに東三河を総称する「穂の国」という言葉を耳にしたことはありませんか？

「穂の国」は古墳時代の東三河地域に存在した国名で、「穂」という言葉は高い山頂をあらわすほか、豊かで実り多い地域としてのイメージを抱かせます。最近の考古学的な調査や研究の成果から、「穂の国」の範囲と考えられる地域のまとまりが、遅くとも6～7世紀頃には存在したことがわかってきました。そして、「穂の国」は豊川流域にあったと推定され、それはまさしく豊橋市を含む、豊川の下流域一帯なのです。「穂の国時代」に築かれた古墳や遺跡からは、きっと「この地域らしさ」を知ることができるでしょう。

平成23年9月に豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」で誕生したアジアゾウの赤ちゃん「マール」のイメージキャラクター



- 城址
- 卍 神社
- 卍 寺院
- 古墳
- ⊗ 学校
- ⊗ 交番
- 名所



にしかわ 西川城址
戦国時代に、豊橋北部に勢力をほこった西郷氏の城。西の斜面に咲くカタクリの花は見物客が多いです。

きつねつかご 狐塚古墳
柿畑の中にある全長34mの前方後円墳。馬越長火塚古墳の前代の首長の墓ともいわれています。

こよろ 五葉城址
西郷氏の詰め城。有事のときに山麓の五本松城からここに立てこもりました。

たいようじ 太陽寺址
古代末～中世の寺院跡。医神社の裏にある、大きく3段に削られたところが境内の跡です。

はぎひらさん 萩平山城址
西郷氏の本拠地を守る監視兼防御用の城。戦国時代に築かれ、曲輪がよく残ります。

こほんまつ 五本松城址
戦国時代に、豊橋市北部に勢力をほこった西郷氏の居館跡。石巻中山町は「西郷谷」とも呼ばれる西郷氏の本拠地でした。

わちがや 月ヶ谷城址
西郷氏の山城跡。曲輪や堀などの遺構がよく残り、コンパクトながら見応えのある城。整備された登山道が西側にあります。

まんぶくじ 萬福寺(萬福寺古墳)
平安時代末期の阿弥陀如来坐像を伝える寺。境内には市史跡に指定されている萬福寺古墳があります。

にほんまつ 二本松古墳群
柿畑に造成された丘陵全体に、かつて古墳が無数にありました。この発掘調査によって東三河の古墳研究が大きく進歩しました。

かちやま 勝山1号墳
全長約44mの前方後方墳。東三河では最古段階の古墳のひとつ。白山神社の南の丘陵上にあります。

かみやま 神山古墳
賀茂神社参道のかたわらにある直径28メートルの円墳。5世紀に築造されました。

なから 長楽のヒノキ
樹齢300年のヒノキ。幹の下部は落雷を受けて空洞になっていますが、樹勢は盛んです。

